

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題①>

組 番 名前

- 1 下の図で、 $AB=CD$ 、 $AB\parallel CD$ であるとき、 $\triangle AOB\equiv\triangle DOC$ が成り立ちます。このことを次のように説明しました。□に当てはまる記号や言葉をかきなさい。

$\triangle AOB$ と $\triangle DOC$ で

与えられた条件より、 $AB = \square(1)$ …①

$AB\parallel CD$ で $\square(2)$ が等しいので

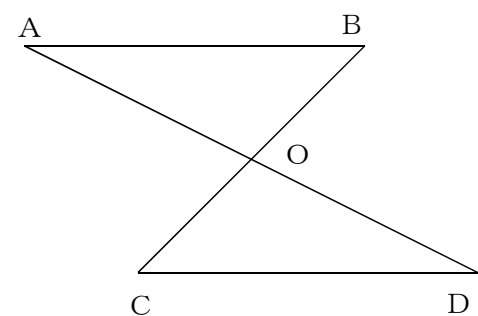
$\angle A = \square(3)$ …②

$\square(4) = \angle C$ …③

①, ②, ③より、 $\square(5)$ が

それぞれ等しいので

$\triangle AOB\equiv\triangle DOC$



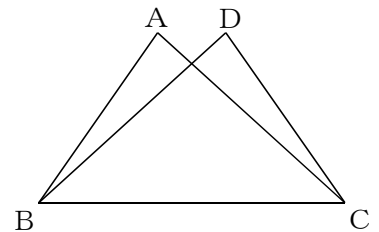
このように、あることがらが成り立つことをすじ道を立てて明らかにすることを $\square(6)$ といいます。今回は、 $\text{ア } AB=CD, AB\parallel CD$ から $\text{イ } \triangle AOB\equiv\triangle DOC$ であるということがらを導きました。 ア は与えられてわかっていること、 イ は ア から導こうとしていることです。 ア の部分を $\square(7)$ 、 イ の部分を $\square(8)$ といいます。

- 2 右の図で、 $AB=DC$ 、 $AC=DB$ ならば、 $\triangle ABC\equiv\triangle DCB$ であることを証明します。

このとき、証明のすじ道は下の図のようになります。

それぞれの □の中にあてはまる根拠となることがらを、次の

- ①, ②, ③から選びなさい。



- ① 三角形の合同条件 ② 共通な辺 ③ 仮定

$\triangle ABC$ と $\triangle DCB$ で、

$AB=DC$) ← $\square(1)$

$AC=DB$) ← $\square(2)$

$BC=CB$ ← $\square(2)$

↓

$\triangle ABC\equiv\triangle DCB$ ← $\square(3)$

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」〈基本問題①・解答〉

1

- (1) DC (2) 錯角 (3) $\angle D$ (4) $\angle B$ (5) 1組の辺とその両端の角
(6) 証明 (7) 仮定 (8) 結論

2

- (1) ③ (2) ② (3) ①

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題②>

組 番 名前 _____

1 次のことがらについて、仮定と結論をいいなさい。

(1) $a > 0, b > 0$ ならば、 $ab > 0$ である。

(2) $\triangle ABC \equiv \triangle PQR$ ならば、 $BC = QR$ である。

2 下の図のように、 $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ の対角線 AC を引き、 AC の中点を E とします。そして、 D から E を通る直線を引き、辺 BC の交点を F とします。このとき、 $\triangle AED \equiv \triangle CEF$ であることを次のように証明しました。□に当てはまる記号や言葉をかきなさい。

【証明】

$\triangle AED$ と $\triangle CEF$ で

仮定より、 $AE =$ □ (1) □ …①

$AD \parallel BC$ で □ (2) □ が等しいので

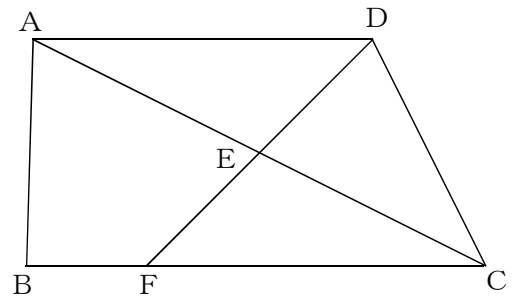
$\angle DAE =$ □ (3) □ …②

□ (4) □ は等しいので

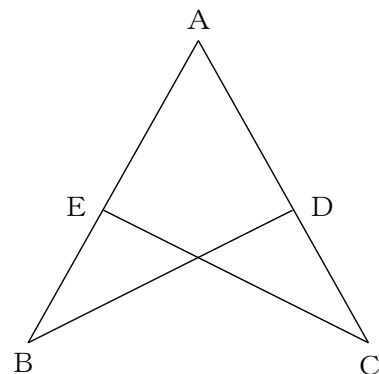
□ (5) □ $= \angle CEF$ …③

①, ②, ③より、□ (6) □ がそれぞれ等しいので

$\triangle AED \equiv \triangle CEF$



3 右の図で、 $AB = AC, \angle ABD = \angle ACE$ であるとき、 $\triangle ABD \equiv \triangle ACE$ であることを証明しなさい。



数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題②・解答>

1

(1) 仮定 $a > 0$, $b > 0$ 結論 $a b > 0$

(2) 仮定 $\triangle ABC \equiv \triangle PQR$ 結論 $BC = QR$

2

(1) CE (2) 錯角 (3) $\angle FCE$

(4) 対頂角 (5) $\angle AEO$

(6) 1組の辺とその両端の角

3

【証明】

$\triangle ABD$ と $\triangle ACE$ で

仮定より

$$AB = AC \quad \dots \textcircled{1}$$

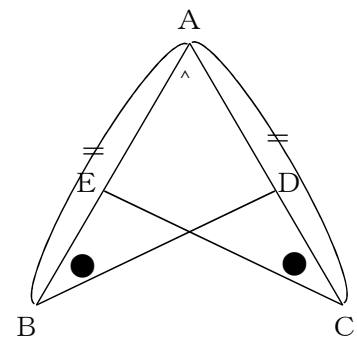
$$\angle ABD = \angle ACE \quad \dots \textcircled{2}$$

また、 $\angle A$ は共通な角だから

$$\angle A = \angle A \quad \dots \textcircled{3}$$

①②③より、1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいので

$$\triangle ABD \equiv \triangle ACE$$



数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題③>

組 番 名前

- 1 次の図で、 $AO=BO$ 、 $CO=DO$ ならば、 $AC=BD$ であることを、次のように証明しました。 の中にあてはまる適切な言葉をかきなさい。

【証明】 $\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ で

(1) より、

$$AO=BO \dots ①, \quad CO=DO \dots ②$$

(2) は等しいので、

$$\angle AOC = \angle BOD \dots ③$$

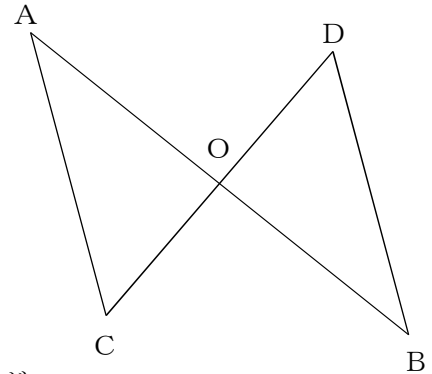
①②③より、 が

それぞれ等しいので

$$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$$

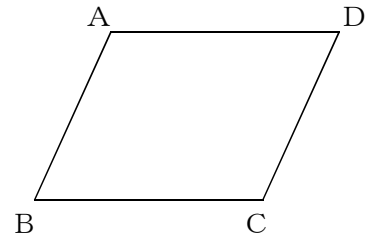
合同な図形では は等しいので、

$$AC=BD$$



- 2 下の図のような四角形 $ABCD$ で、 $AB=CD$ 、 $BC=DA$ ならば $\angle ABC = \angle CDA$ であることを証明します。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) 仮定と結論をかきなさい。



(2) このことがらについて、次のように証明しました。 の中にあてはまる適切な式や言葉をかきなさい。

【証明】 AとCを結ぶ。 $\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ で、

仮定より、 $AB=CD \dots ①$

$\dots ②$

共通な辺だから、 $\dots ③$

①②③より がそれぞれ等しいので、

$$\triangle ABC \equiv \triangle CDA$$

合同な図形では は等しいので、

$$\angle ABC = \angle CDA$$

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題③・解答>

1

(1) 仮定 (2) 対頂角 (3) 2組の辺とその間の角 (4) 対応する辺の長さ

2

(1) 仮定 $AB=CD, BC=DA$

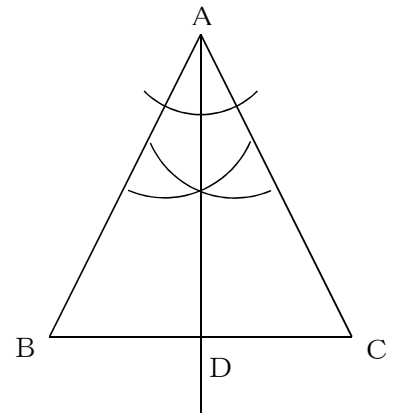
結論 $\angle ABC=\angle CDA$

(2) (ア) $BC=DA$ (イ) $AC=CA$ (ウ) 3組の辺 (エ) 対応する角の大きさ

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題④>

組 番 名前 _____

- 1 $AB=AC$ の二等辺三角形の $\angle A$ の二等分線を作図し、辺BCとの交点をDとします。このとき、 $BD=CD$ 、 $AD \perp BC$ となることを次のように証明しました。に当てはまる式や言葉をかきなさい。また、の中に式や言葉をかいて、証明を完成させなさい。



【証明】 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ で

仮定より、 $AB=AC$ …①

(1) …②

共通な辺だから (2) …③

①②③より (3) がそれぞれ等しいので、

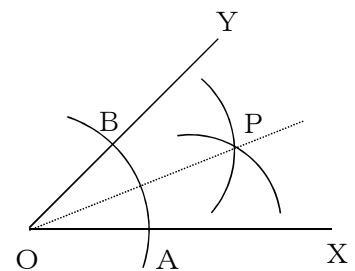
$$\triangle ABD \equiv \triangle ACD$$

合同な図形では、 (4) は等しいので、 $BD=CD$

また、

- 2 中学1年で学習した「角の二等分線の作図」で、なぜ角の大きさが二等分されるのか疑問に思ったSさんは、これを証明することにしました。

そのために、角の二等分線の作図の手順を振り返ってみました。すると、右の図のように、 $\angle YOX$ の二等分線を作図するとき、 $OA=OB$ 、 $AP=BP$ となるように作図していることに気がつきました。



このことについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 半直線OPが $\angle XOY$ を二等分することを証明するには、何と何が等しいことを証明すればよいですか。

- (2) (1) が成り立つことを証明しなさい。

数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <基本問題④・解答>

1

- (1) $\angle BAD = \angle CAD$ (2) $AD = AD$
(3) 2組の辺とその間の角 (4) 対応する辺

また、対応する角も等しいので $\angle ADB = \angle ADC$
直線は 180° だから、 $\angle ADB + \angle ADC = 180^\circ$
よって、 $\angle ADB = \angle ADC = 90^\circ$
したがって、 $AD \perp BC$

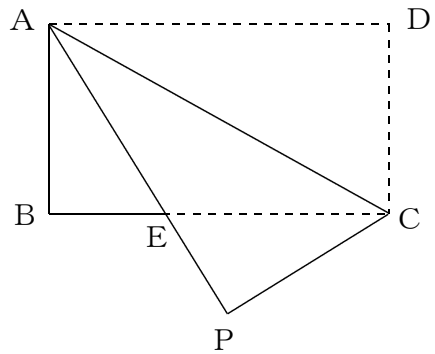
2

- (1) $\angle XOP = \angle YOP$
- (2) AとP, BとPを結ぶ。
 $\triangle OAP$ と $\triangle OBP$ で,
仮定より、 $OA = OB$ …①
 $AP = BP$ …②
共通な辺だから $OP = OP$ …③
①②③より、3組の辺がそれぞれ等しいので、
 $\triangle OAP \cong \triangle OBP$
合同な図形では、対応する角の大きさは等しいので、 $\angle AOP = \angle BOP$
よって、 $\angle XOP = \angle YOP$

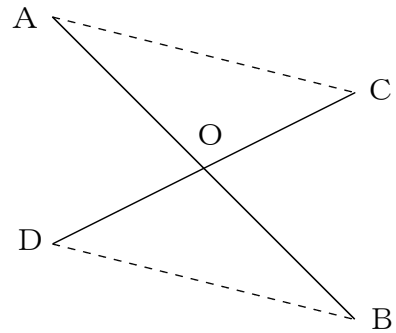
数学2 4章 図形の調べ方 「図形の性質の確かめ方」 <応用問題>

組 番 名前

- 1 右の図のように、長方形 $ABCD$ を対角線 AC を折り目として折り返したところ、点 D は点 P に移動しました。 AP と BC の交点を E としたとき、 $AE = CE$ であることを証明しなさい。



- 2 右の図のように、線分 AB と線分 CD が点 O で交わっています。
 $OA = OB$, $OC = OD$ ならば、 $AC \parallel DB$ であることを証明しなさい。



1

$\triangle ABE$ と $\triangle CPE$ で

仮定より, $AB=CP$. . . ①

$\angle ABE = \angle CPE (= 90^\circ)$. . . ②

ここで, 対頂角は等しいので

$\angle AEB = \angle CEP$

また, 三角形の内角の和は 180° なので

$\angle BAE = 180^\circ - \angle AEB - \angle ABE$

$\angle PCE = 180^\circ - \angle CEP - \angle CPE$

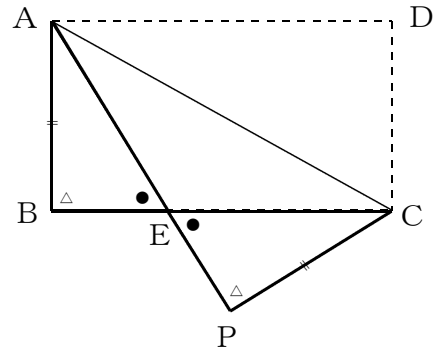
よって $\angle BAE = \angle PCE$. . . ③

①②③より1辺とその両端の角がそれぞれ等しいので,

$\triangle ABE \equiv \triangle CPE$

合同な図形では, 対応する辺は等しいので

$AE = CE$



*別解あり

2

$\triangle AOC$ と $\triangle BOD$ で

仮定より $OA=OB$. . . ①

$OC=OD$. . . ②

ここで, 対頂角は等しいので

$\angle AOC = \angle BOD$. . . ③

①②③より2辺とその間の角がそれぞれ等しいので

$\triangle AOC \equiv \triangle BOD$

合同な図形では, 対応する角は等しいので

$\angle OAC = \angle OBD$ (もしくは $\angle OCA = \angle ODB$)

錯角が等しいので

$AC \parallel DB$

